

VUCAの時代を生き抜くために、会社の変革をリードできる仲間を増やす。プロジェクトをリード出来るPMO人材の育成シーズン2。

CompTIAの認定資格を導入し、学びを実戦し経験値を上げることで変化に強い人材をつくる

EPSON

エプソン販売株式会社

東京都新宿区新宿四丁目1番6号
JR新宿ミライナタワー
<https://www.epson.jp/>

「会社の未来を変えるプロジェクトを自分達自身でリードするために、CompTIA認定資格を業務改革と業務基盤構築に必要なベース知識としました。そこに相手に伝える力を掛け合わせ、変化に対応できる強い組織に生まれ変わり、お客様にとってなくてはならない会社であり続けることを目指しています。」

～2024年度
経営推進本部 DX推進部
プロジェクトマネジメント
部長 内海 雅武 様

2025年度～
人事部 エキスパート
人材戦略担当

導入のCompTIA認定資格

- CompTIA Project+
- CompTIA ITF+
- CompTIA Data+
- CompTIA Cloud Essentials+

取得対象者

社内業務改革プロジェクトメンバー

取り組みの背景

エプソン販売は、エプソングループの国内販売会社としてエプソンが取り扱っている製品・サービスを中心に、オフィスや生産現場の効率化や働き方改革、お客様の利便性や豊かさの向上、社会課題解決に貢献できる「なくてはならない会社」を目指しています。

世の中はVUCAの時代。昨日までと同じ思考・行動の継続では、「なくてはならない会社」を実現することは不可能であり、常に変化に対応できる組織・人材に変わっていく必要があります。

そこで、まずはDXに紐づく業務改革プロジェクトをリードするメンバーにフォーカスし、学んだことを実戦で活かしながら経験値を上げる「DX人材、はじめの一步」を踏み出し、変化へ対応する人材を育成する取り組み「PMO人材の育成」シーズン2に突入しました。

CompTIA認定資格の導入



CompTIA Project+は、6か月程度でクローニングする10名前後の小中規模なプロジェクト管理業務の基準となる認定資格



CompTIA Data+は、データを活用してビジネス（特にDX）の意思決定の促進を目的とするデータ分析業務の基準となる認定資格



CompTIA IT Fundamentals (ITF+)は、業務において「身の回り」のインフラ、ソフトウェア開発、データベース、セキュリティを「分かって使える」運用基準となる認定資格



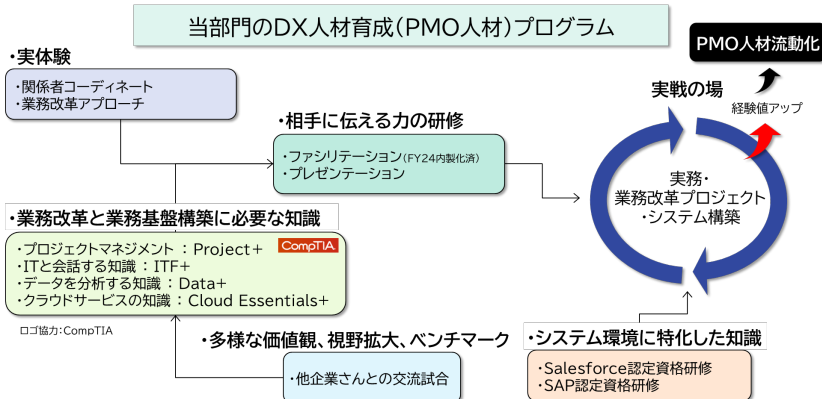
CompTIA Cloud Essentials+は、ビジネスでクラウド導入の意思決定をする際に検討すべき要件を理解し、適切にクラウド導入を推進する体系的な理解を評価する認定資格

取り組み

社内業務改革プロジェクトメンバーを対象としたDX人材育成

一般的にDXというとIT部門が先導するイメージがあります。同社のDX部門は、全員が業務部門出身であり、社内の業務改革プロジェクトのリードや社内マスタの運用・管理、お客様と繋がり続けるための仕組構築等、業務内容は多岐に渡ります。

今回ご紹介する取り組みは、業務改革プロジェクトをリードするメンバーにフォーカスした取り組みであり、学んだことを実戦で活かしながら経験値を上げる「PMO人材育成シーズン2」です。



CompTIA日本支局

東京都千代田区神田三崎町
3-4-9 水道橋MSビル7F
www.comptia.jp

CompTIA Inc. は、ベンダーニュートラルのITトレーニングおよび認定資格を提供する世界有数のプロバイダーです。CompTIAは、ITプロフェッショナルや転職希望者がポテンシャルを最大限に引き出せるよう支援をしています。何千もの学校機関やパートナーと連携し、次世代のテクノロジー人材の育成と資格認定に注力しています。米国シカゴ本部を中心に世界に拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

「自分達の未来は自分達で創る、こんな掛け声から始まった業務改革プロジェクト。しかし、一歩進むとそこはコンフリクトの嵐。プロジェクトを推進するために必要な武器は何か。私達業務部門がプロジェクトを推進するための武器の一つ、それがCompTIAの認定資格です。学んだことを実戦で活かしながら経験値を上げるPMO人材育成シーズン2、絶賛進行中です」

経営推進本部 DX推進部ERP
町田 壮人 様

CompTIA®